

単位:千円

政策 目標	重点 課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
1. 子どもの笑顔があふれる街					
子どもを生き育てやすい環境づくり					
	P9		5歳児健康相談事業	保健所	15,300
	P10		旧真駒内緑小学校の再利用関連	子ども育成部	114,800
				子育て支援部	69,000
				都市計画部	66,200
	P11		放課後の居場所づくりの充実関連	子ども育成部	169,900
	P12		待機児童対策関連 その1	子育て支援部	2,017,000
	P13		待機児童対策関連 その2	子育て支援部	421,884
				学校教育部	28,000
	P14		待機児童対策関連 その3	子育て支援部	329,675
子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実					
	P15		札幌市立中高一貫教育校の設置関連	生涯学習部	3,400,500
				学校教育部	35,000
	P16		仮称)南部高等支援学校基本設計	生涯学習部	30,000
	P17		教育支援センター設置事業	学校教育部	25,000

5歳児健康相談事業【新規】

保)保健所

(単位：千円)

目的

3歳児健診から就学時健診までの間に、発育・発達の確認や支援、児童虐待の発見・予防、就学に向けた相談等、切れ目のない母子保健サービスを提供

事業内容

[事業費：15,300千円]

5歳児健康診査：身体計測、内科診察、歯科健診、視聴覚チェック、保健・栄養・心理相談

5歳児発達相談：言葉や情緒発達面の個別相談、適切な機関への紹介

- ・健診、発達相談従事者報酬 4,337千円
- ・検査機器等 4,383千円
- ・母子保健情報システム改修費等 3,189千円
- ・指導用教材、事業周知等 3,391千円

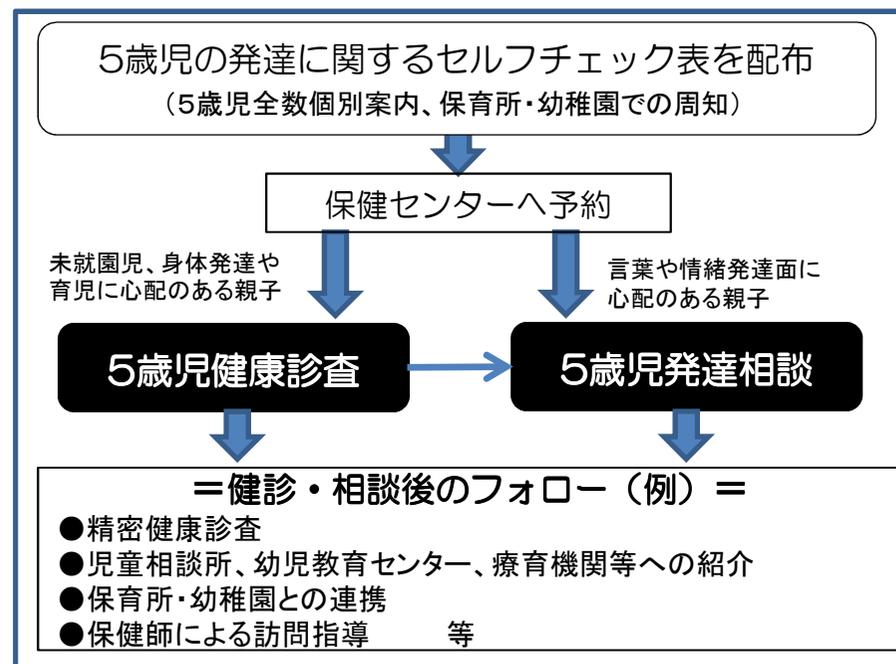
スケジュール

○平成26年4月～9月：母子保健情報システムの改修、乳幼児健診マニュアルの作成、従事者研修、事業周知等

○平成26年9月：対象者へ案内送付を開始

○平成26年10月：事業実施

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	0	22,230	15,300	15,300
(うち一般財源)	(0)	(22,230)	(15,300)	(15,300)
査定の考え方	【財政局査定】 受診人数の精査等(▲6,930) 【最終査定】 財政局査定のとおり			



旧真駒内緑小学校の再利用関連

(単位：千円)

目的

学校跡施設（RC造3階建）を暫定活用し、子育て環境の充実・強化と地域コミュニティの維持・向上を図る。26年度は跡施設の耐震・改修工事等を実施

スケジュール

- H25 耐震・改修設計等
- H26 耐震・改修工事等
- H27 開設・貸付開始

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	7,977	154,953	114,800	114,800
	(うち一般財源)	(7,267)	(150,461)	(110,412)	(110,412)
②	事業費	3,776	89,128	69,000	69,000
	(うち一般財源)	(3,569)	(88,610)	(68,513)	(68,513)
③	事業費	6,639	87,931	66,200	66,200
	(うち一般財源)	(4,703)	(83,140)	(61,693)	(61,693)
査定の考え方		【財政局査定】 ①工事費等について過去実績等に基づき精査(▲40,153) ②工事費等について過去実績等に基づき精査(▲20,128) ③工事費等について過去実績等に基づき精査(▲21,731) 【最終査定】 財政局査定のとおりに		①特定財源 国庫支出金 4,388 ②特定財源 国庫支出金 487 ③特定財源 国庫支出金 4,507	

① 子どもの体験活動の場整備

[事業費：114,800千円]

子どもの自主的な体験機会の提供と多世代交流・地域連携の場の整備

延床面積 2,243㎡

・耐震改修工事費等 114,800千円

② 区保育・子育て支援センター整備

[事業費：69,000千円]

3歳未満児を対象とした小規模保育と常設の子育てサロンを実施する(仮称)南区保育・子育て支援センターの整備

延床面積 405㎡

・耐震改修工事費等 69,000千円

③ 真駒内駅周辺の地域連携先導事業

[事業費：66,200千円]

市立大学によるまちづくり拠点スペースの整備及び地域と連携したまちづくり等の事業の実施を条件に民間事業者へ貸付け

延床面積 3,745㎡

・耐震改修工事費等 66,200千円

目的

児童が安全かつ健やかに過ごすことができる環境づくりとして、全小学校区に放課後の居場所を整備するとともに、小学校との併設により更新時期が到来した児童会館の再整備を実施

(単位：千円)

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	143,300	161,000	161,000
	(うち一般財源)	(105,969)	(142,334)	(142,334)
②	事業費	0	8,900	8,900
	(うち一般財源)	(0)	(8,900)	(8,900)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり		①特定財源 国庫支出金 18,666

①ミニ児童会館整備

[事業費：161,000千円]

余裕教室等を活用したミニ児童会館、放課後子ども館の整備（ミニ児童会館9か所、放課後子ども館6か所）

- ・ 設計、工事費 134,830千円
- ・ 備品購入費等 26,170千円

	25年度	26年度	増減	未整備校区
ミニ児童会館	86館	95館	9館増	なし
放課後子ども館	4館	10館	6館増	
児童会館	104館	104館	—	

②児童会館整備

[事業費：8,900千円]

更新時期が到来した児童会館を小学校との併設による複合施設のメリットを活かし、再整備

(再整備後の児童会館イメージ)

- ・ 学校の体育館や図書室等、学校諸室有効活用について検討を行い、児童の活動の幅を広げ、効果的・効率的な整備を実施（施設規模の目安は300㎡）
- ・ 児童会館、学校、保護者、地域が共同して子育て・子育てを支援する拠点施設
- ・ 実施設計 二条小、篠路小 8,900千円

目的

増加する保育需要に対応するため、私立保育所の定員増のための整備費補助を行い、保育所待機児童の解消を促進

私立保育所整備費等補助

[事業費：2,017,000千円]

私立保育所の新築、増改築等、私立認定保育所の整備、賃貸物件を活用した整備のための補助を行い、保育所定員を1,180人増

- ・ 新築 (660人) 975,000千円
- ・ 増改築等 (130人) 677,000千円
- ・ 私立認定保育所 (90人) 170,000千円
- ・ 本園賃貸物件 (300人) 195,000千円

整備予定及び実績

- ・ 平成23年度：定員1,190人増
 - ・ 平成24年度：定員1,209人増
 - ・ 平成25年度：定員1,230人増 (予定)
 - ・ 平成26年度：定員1,180人増 (予定)
- 合計 4,809人増

(単位：千円)

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	2,956,398	2,023,121	2,017,000	2,017,000
(うち一般財源)	(89,358)	(63,797)	(63,111)	(63,111)
査定の考え方	【財政局査定】 補助金額の精査(▲6,121) 【最終査定】 財政局査定のとおり			特定財源 道支出金 1,792,889 市債 161,000

【平成26年度 私立保育所整備内訳】

	規模(人)	整備箇所数	定員(人)
新築	60	2	120
	90	6	540
増改築等	60→90	1	30
	90→120	1	30
	110→140	1	30
	120→150	1	30
	120→130	1	10
私立認定保育所	30	1	30
	60	1	60
本園賃貸物件	60	5	300
計		20	1,180

(参考)

- ・ 保育所待機児童数 (厚生労働省定義)
平成25年4月：398人 平成25年10月：824人

(単位：千円)

目的

保育所待機児童の解消や多様なニーズに応じた保育サービスの提供のため、幼稚園や認可外保育施設の運営を支援

①幼稚園保育運営支援補助関係事業

[事業費：228,048千円]

空き教室等を活用し、認可保育所と同程度の時間帯で保育を実施する私立幼稚園の運営費の一部を補助

- ①-1. 幼稚園保育室運営支援事業費補助
(3歳未満児対象)
- ・通常型 1園 2,808千円
 - ・平日型 1園 1,848千円
 - ・通常型+ 10園 89,352千円
 - ・平日型+ 3園 27,480千円

- ①-2. 私立幼稚園預かり保育運営支援事業費補助
(3歳以上児対象)
- ・通常型 10園 21,504千円
 - ・平日型 20園 49,680千円
 - ・通常型+ 11園 35,376千円

※通常型、平日型は10時間実施、
通常型+、平日型+は11時間実施

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	95,537	319,764	228,048	228,048
	(うち一般財源)	(95,537)	(87,400)	(151,944)	(151,944)
②	事業費	2,397	28,898	28,000	28,000
	(うち一般財源)	(2,397)	(14,315)	(5,761)	(5,761)
③	事業費	160,650	215,333	193,836	193,836
	(うち一般財源)	(92,484)	(134,180)	(130,315)	(130,315)
査定の考え方		【財政局査定】 ①補助金額の精査、幼稚園保育室の認定こども園移行整備費補助については計上見送り(▲91,716) ②備品購入費の精査(▲898) ③補助金額の精査(▲21,497) 【最終査定】 財政局査定のとおり		①特定財源 国庫支出金 76,104 ②特定財源 使用料 22,135 諸収入 104 ③特定財源 道支出金 63,521	

②幼児教育センター関係事業(市立幼稚園の預かり保育)

[事業費：28,000千円]

市立幼稚園において預かり保育を実施

- ・保育士人件費等 28,000千円

③さっぽろ保育ルーム運営支援事業費補助

[事業費：193,836千円]

認可外保育施設の保育の質の向上や保護者の負担軽減を図るため、一定の基準を満たす施設を認定し、運営費の一部を補助

- ・A型 12か所 167,463千円
- ・B型 6か所 26,373千円

※ A型は国の保育所設備基準、B型は札幌市独自基準を満たす施設

目的

保育所待機児童解消のため、少人数の乳幼児保育及び多様な保育サービス[※]の情報提供等を実施

①家庭的保育事業・小規模保育事業

[事業費：301,435千円]

交通利便性の高い賃貸物件や保育ママの居宅において少人数の乳幼児保育を実施

①-1. 家庭的保育事業

・保育ママ26人（定員130人） 176,767千円

①-2. 小規模保育事業

・A型 3か所（定員57人） 49,485千円
 ・C型 6か所（定員70人） 75,183千円

②保育ニーズコーディネート事業

[事業費：28,240千円]

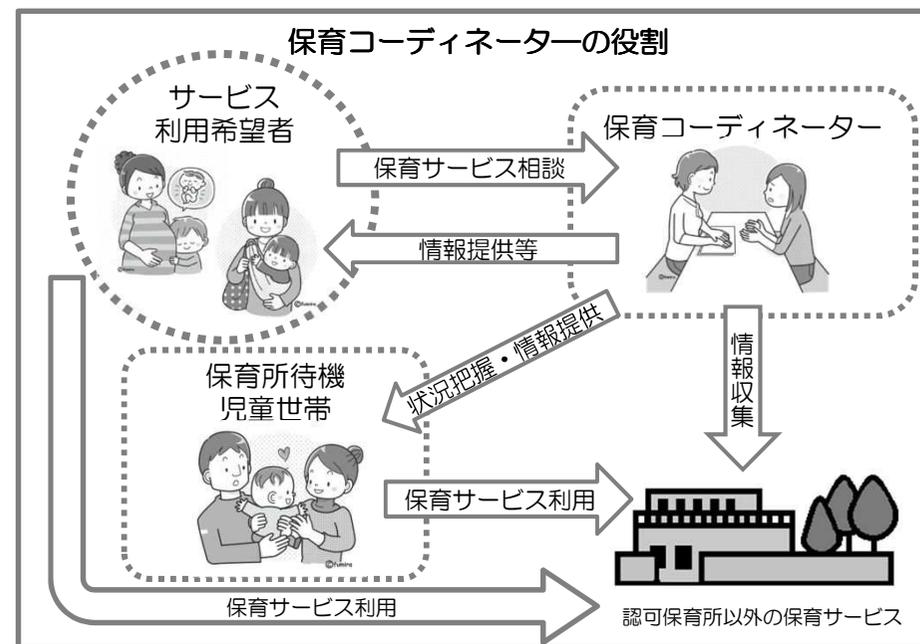
各区に保育コーディネーターを配置し、下記の業務を実施
 10人 28,240千円

- ・多様な保育サービスの情報提供及び利用調整
- ・保育所待機児童世帯の状況把握（アフターフォロー）
- ・多様な保育サービスの情報収集、地域の保育ニーズの把握

※ 多様な保育サービス…認可保育所以外の保育サービス

(単位：千円)

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	147,756	319,615	301,435	301,435
	(うち一般財源)	(101,901)	(188,621)	(167,871)	(167,871)
②	事業費	0	28,240	28,240	28,240
	(うち一般財源)	(0)	(28,119)	(9,293)	(9,293)
査定の考え方		【財政局査定】 ①補助金及び委託金額の精査、認可外保育施設の小規模保育事業への移行開設準備費補助については計上見送り (▲18,180) ②国庫補助制度の変更による特定財源の増 【最終査定】 財政局査定のとおり			①特定財源 国庫支出金 112,452 道支出金 21,107 諸収入 5 ②特定財源 国庫支出金 9,413 道支出金 9,413 諸収入 121



(単位:千円)

目的

平成27年度に開校する市立札幌開成中等教育学校の開校準備を進めるとともに、課題探究的な学習などの取組を通して、創造性や国際感覚豊かな人材を育成する新たな学習モデルを研究・実践し、「生涯にわたって学び続ける力」を育成

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	1,023,000	3,627,498	3,400,500	3,400,500
	(うち一般財源) (672,065)	(2,770,055)	(2,543,057)	(2,543,057)
② 事業費	0	50,548	35,000	35,000
	(うち一般財源) (0)	(49,201)	(34,709)	(34,709)
査定の考え方		【財政局査定】 ①過去実績に基づき精査(▲226,998) ②過去実績に基づき精査(▲15,548) 【最終査定】 財政局査定のとおり		①特定財源 国庫支出金 456,443 市債 401,000 ②特定財源 諸収入 291

①札幌市立中等教育学校開校準備事業

[事業費: 3,400,500千円]

北海道札幌開成高等学校を全面改築のうえ、改編し、平成27年度に中等教育学校を設置

- ①-1. 学校新築(校舎等の工事) 3,338,000千円
- ①-2. 市立中等教育学校開校準備 23,000千円
- ①-3. 単位制支援システム構築 39,500千円

【スケジュール】

平成25年～27年 新校舎・講堂・渡り廊下建設工事
平成27年 市立札幌開成中等教育学校開校

①-1. のうち年度別校舎・講堂・渡り廊下建設事業費

(単位:千円)

		25年度予算	26年度予算	27年度想定	合計
校舎	RC造3階、12,000㎡	855,000	2,186,000		3,041,000
講堂	SRC造3階、1,444㎡	151,000	342,000		493,000
渡り廊下	鉄骨造2階、160㎡			143,000	143,000
計	合計面積13,604㎡	1,006,000	2,528,000	143,000	3,677,000

②新たな学習モデル研究事業【新規】

[事業費: 35,000千円]

充実した課題探究的な学習や生徒の主体的な学びを実現するため、国際標準の教育プログラムであるIBカリキュラムを活用し、併せて情報通信(ICT)機器を利用できる教育環境を整備

- ・IBカリキュラム関連 9,992千円
- ・ICT環境の整備 25,008千円

市立札幌開成中等教育学校における「学び」



(単位: 千円)

目的

高等支援学校の市内北部偏在を解消するため、市南部へ高等支援学校を設置

事業内容

[事業費: 30,000千円]

仮称) 南部高等支援学校の基本設計費及び整備予定地である真駒内小学校の校舎を解体するための設計費

- ①学校基本設計費等 27,000千円
- ②学校解体設計費 3,000千円

スケジュール

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
①基本設計	①実施設計	①新築工事	①供用開始
②解体設計	②校舎解体		

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	0	33,477	保留	30,000
(うち一般財源)	(0)	(33,477)	保留	(30,000)
査定の考え方	【財政局査定】 基本設計費等の計上については、市長査定時に判断 【最終査定】 南部高等支援学校新設のための基本設計費等を計上			

市内既設高等支援学校の北部偏在



- ①市立豊明高等養護学校 (北区西茨戸4-1)
- ②道立札幌高等養護学校 (手稲区手稲前田485)
- ③道立札幌稲穂高等支援学校 (手稲区稲穂4-7)

教育支援センター設置事業

教)学校教育部

(単位:千円)

目的

不登校の子ども一人一人の状況に応じた丁寧な支援体制の構築

事業内容

[事業費: 25,000千円]

学校環境に自分の「居場所」をもつことが難しい不登校児童生徒の支援施設を設置

- ・ 人件費 17,433千円
- ・ 施設維持管理費 1,913千円
- ・ 備品費、消耗品費 5,654千円

スケジュール

- ・ 平成25年度 教育支援センター白石を設置
教育支援センター白石の実証的検証
2か所目開設準備
- ・ 平成26年度 2か所目設置
教育支援センター2か所の実証的検証

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	14,500	26,374	25,000	25,000
(うち一般財源)	(14,500)	(26,303)	(24,929)	(24,929)
査定の考え方		【財政局査定】 過去実績に基づき精査(▲1,374) 【最終査定】 財政局査定のとおり		特定財源 諸収入 71

